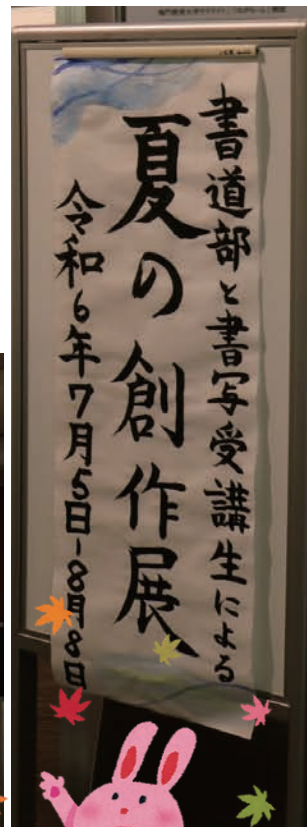
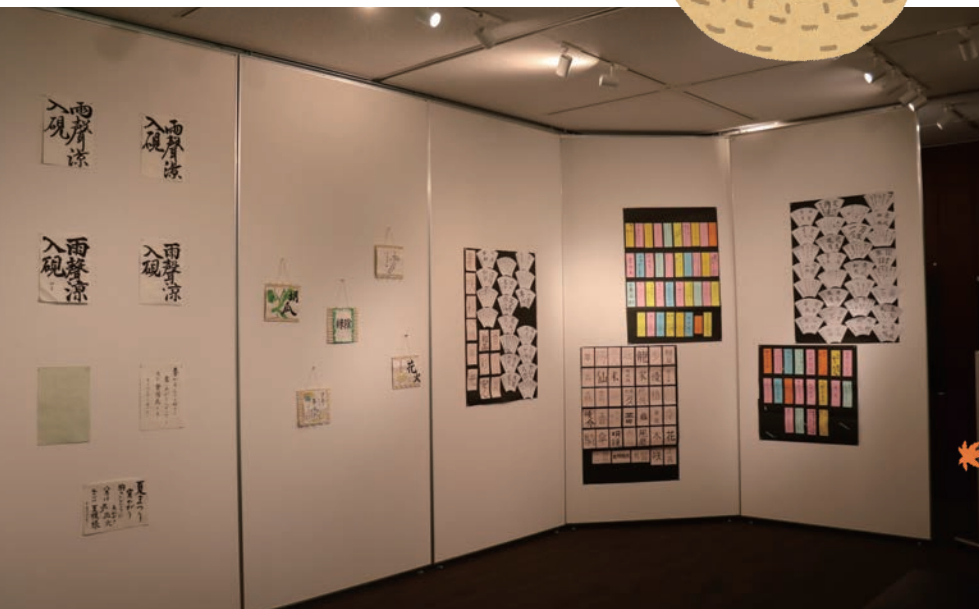




2024.October



今号の内容	鳴門教育大学の防災	1
	熱戦!! 第74回四国地区大学総合体育大会	4
	学生会・院生会だより	5
	もうすぐ大学祭	6
	健康手帳	7

学園だより

G A K U E N D A Y O R I



表紙題字：初代学長 前田嘉明
表紙写真：令和6年度 書道部夏の創作展
大学キャンパス風景



鳴門教育大学

の防災



徳島県地方では、今世紀前半にも、マグニチュード8程度の南海地震が発生すると言われています。

地震発生時の被害を最小限に抑えるためにも、常日頃から身の回りの防災について知識をつけましょう！



鳴門教育大学 防災地図

3階以上の建物は、共通研究A棟、共通講義B棟、共通研究C棟、共通研究D棟（改修中）
共通研究E棟、本部棟、総合学生支援棟、地域連携センター、大学会館

津波時における鳴門市の一時避難施設（共通研究A棟）



大学内には様々な防災設備が
設置されています。(令和6年10月1日現在)

地震 その時10のポイント

- 1 グラツきたら身の安全
- 2 すばやい消火 火の始末
- 3 窓や戸を開け 出口を確認
- 4 落下物 慌てて外に飛び出さない
- 5 室内のガラスの破片に気をつけよう
- 6 確かめ合おう我が身の安全、隣の安否
- 7 協力し合って救出・救護
- 8 避難の前に安全確認 電気・ガス
- 9 建物や門、塀には近寄らない
- 10 正しい情報・確かな行動

いざというときに少しでも冷静
に行動できるよう、普段からど
こに何があるか知ってイメージ
トレーニングしておこう！





備蓄食料一覧 (令和6年10月1日現在)



地域連携 センター1階 備蓄庫

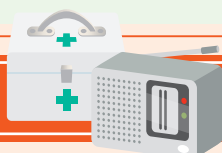
水, 調理不要米, 乾パン, クッキー, バームクーヘン,
ビスケット, 羊羹, おかゆ, etc.



野菜ジュース, ビスケット, 水, 調理不要米, etc.

共通研究 C棟1階 備蓄庫

この他にも担架や毛布, 簡易トイレ等災害時に
必要な備蓄物資や資機材等もあるよ!



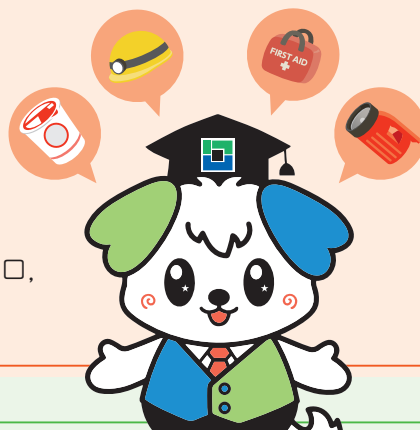
日頃の準備



- 1 家具類の転倒・落下防止対策を行う。
- 2 家族・知人との連絡方法を話し合っておく。
- 3 避難路, 避難場所の確認, 消火器・消火栓及び火災報知機の所在, 使用方法を確認しておく。
- 4 両手の使えるリュックサックなどに, 非常持出品をまとめて, 目のつきやすい所においておく。

※非常持出品の例

- 飲料水
- 衣類(上着, 下着, 靴下)
- 軍手
- 食料品(常温で保存可能なものや水などで戻して食べられるもの)
- マッチ・ライター
- 貴重品(預金通帳, 印鑑, 健康保険証など)
- 身分証明書(学生証, 運転免許証など)
- 現金(小銭を忘れずに)
- 懐中電灯(電池を用意しておきましょう)
- 救急セット(常備薬, ばんそうこう, 包帯など)
- 雨具(傘, カッパなど)※カッパは防寒にも使用可能
- ティッシュペーパー
- 地図
- その他(友人等のアドレス帳, ろうそく, 使い捨てカイロ, ひも(ロープ), 油性マジック, ゴミ袋など)

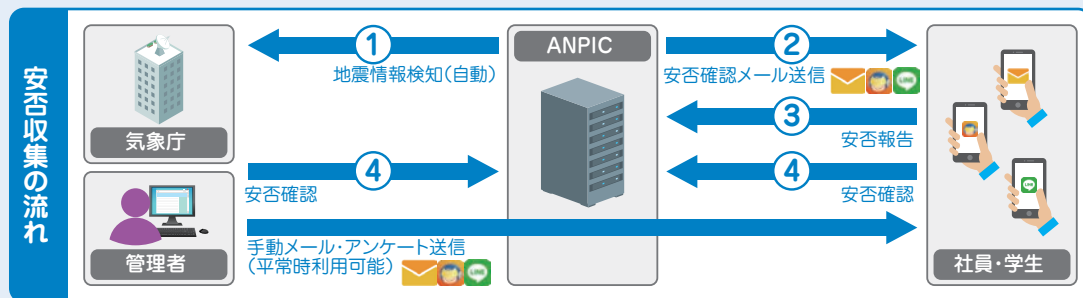




安否確認システム ANPIC

令和6年10月から安否確認システムが新しくなりました!

- 1 気象庁から発表された地震情報をANPICが取得
- 2 安否確認通知が学生のメール・アプリまたはLINEへ送信される
- 3 学生は通知を受け取り安否報告をする



通知の受信方法をメール・アプリ・LINEの3種類から選べます。



メール



ANPICアプリ



LINE



米国のAmazonサーバーを使っているので
日本の災害の影響を受けないよ!
忘れず必ず登録しよう!



鳴門教育大学防災訓練 (令和6年度は10月24日実施)



本学では毎年10月～11月頃に、教職員・学生を対象とした防災訓練を実施しています。

訓練では地震体験車や煙体験等の体験訓練、授業中に避難場所へ避難する防災訓練、非常食の配布等を行います。
避難場所や設備を把握するためにも、是非参加しましょう!



鳴門教育大学の地震防災マニュアルや災害時の連絡先の詳細は、こちらのLINKで!

地震が起きたら

Link!

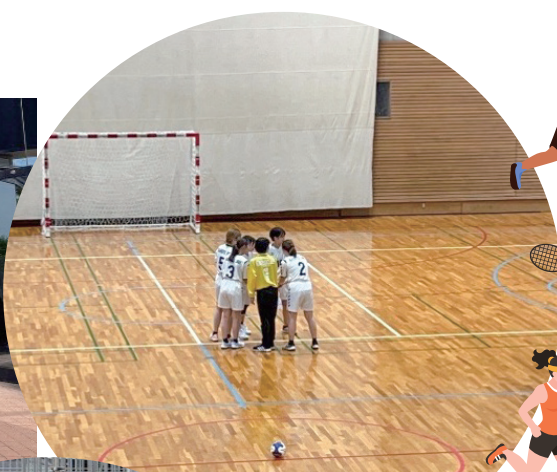
熱戦!! 第74回四国地区大学総合体育大会

第74回四国インカレが開催されました。

5／25から7／7まで開催され、四国4県の各会場で、
熱い戦いが繰り広げられました。



	競技種目	参加団体名	競技会場	日程
1	ハンドボール	女子ハンドボール部	高松大学体育館	5／25 (土) 5／26 (日)
2	水泳競技	水泳部	むつみパーク蔵本 むつみスイミング	6／8 (土) 6／9 (日)
3	陸上競技	陸上競技部	愛媛県総合運動公園 ニンジニアスタジアム 補助競技場	6／29 (土) 6／30 (日)
4	バスケットボール	男子バスケットボール部 女子バスケットボール部	鳴門・大塚スポーツパーク体育館 (アミノバリューホール)	6／29 (土) 6／30 (日)
5	バドミントン	バドミントン部	とくぎんとモニアリーナ (徳島市立体育館)	7／5 (金) 7／6 (土) 7／7 (日)



学生会・院生会だより

みんなで楽しい活動をしてみませんか？

◆ 学生会会長 伊藤 愛莉

皆さん、こんにちは。学生会会長の伊藤愛莉です。

学生会は、学部生の有志の集まりで、学生がより良い学生生活を送ることができるように日々活動を行っております。今年度は1年生が7人、2年生が1人、3年生が7人の合計15人で企画・運営をしています。1年生が今年度は多く入ってくれて、とても助かっています。

昨年度は、オープンキャンパスや卒業パーティーを開催したり、院生会の皆さまと協同でフードバンクを行ったりなどいろいろなことに挑戦しました。今年度は冬に昨年度と同様イルミネーションを行ったり、また院生会の方とも協力し、冬ならではのイベントの実施を考えて

います。コロナの制限も無くなったので、今までやりたくてもできなかったことをしてみたいです。

これからも学生が楽しく学校生活を送ることができるように、皆さまのご意見やご要望を基に、新しいことに挑戦して活動していきたいと思っています。学生会のメンバーにたくさんのアイデアをくださるとありがたいです！

これからも引き続きよろしくお願いいたします！



院生会だより

◆ 院生会会長 中島 悠

今年度院生会会長を務めさせていただいております、大学院技術・工業・情報科教育コースの中島悠と申します。

前期中にはイベントを実施できませんでした。が、院生会理事の方々をはじめ多くの方々にご協力いただき、今期の院生会の活動を計画することができました。後期から年度末にかけてはそれぞれの実行委員会と協力したソフトボール大会、ソフトバレーボール大会のほか、国際交流親睦パーティー及び修了記念パーティーなどの楽しんでいただけるイベントの実施を計画しています。これらの活動をとおして更に今後の

院生会活動の幅が広がっていくのではないかと考えております。

10月に入り11月8日～10日に開催される鳴門教育大学の大学祭「鳴潮祭」の準備が着々と進んできているように感じます。今年の鳴潮祭が良いものとなり、例年以上に賑やかになることを願っております。

最後になりますが、院生会は院生の皆さまをはじめ、沢山の皆様のご協力を賜り活動することができています。この場をお借りして感謝申し上げます。引き続き宜しくお願いいたします。

もうすぐ 大学祭

新たな鳴潮祭を皆さんと一緒に

◆ 第41回鳴潮祭実行委員長 中学校教育専修理科教育コース 岩崎隼也



皆さんこんにちは。

第41回鳴潮祭実行委員長を務めさせていただいている岩崎隼也と申します。

さて、第41回鳴潮祭も開催までもう少しとなってきました。大学祭実行委員一同全力で準備に取り組んでいる最中です。今年の鳴潮祭のテーマは「100万ドルの鳴潮祭」です。皆さんにとって100万ドルの価値のある鳴潮祭とは何でしょうか。私は、「ずっと思い出に残っているもの。」だと思っています。そんな鳴潮祭になるように新たな企画に取り組みました。それは、移動動物園です。ぜひ、皆さん訪れてください。そこで、色んな人たちと話してみてください。色んな人たちと関わりをもてる場も価値あるものだと思います。

また、今年は防災コーナーも設けました。今年も多くの地震があり、南海トラフ巨大地震が起こることも懸念されています。巨大地震はいつ起こるかわかりません。そこで、防災コーナーでは「備蓄品チェックシート」「災害の備えチェックリスト」を配布します。この機会にぜひご自宅の備蓄品をチェックしてみてください

い。

今年の第41回鳴潮祭が皆さんにとって100万ドルの価値があるように実行委員一同取り組んでいます。しかし、いくら準備をしても皆さんが楽しまなければ意味がありません。この3日間、全力で楽しんでください！皆さんにとって最高の鳴潮祭であることを願っています。

また、多くの方々にご支援・ご協力をいただきました。この場をお借りし、心より感謝申し上げます。

Link!



健康手帳

ヒトパピローマウイルス(HPV)について ～HPVワクチンを受けましょう～

◆ 心身健康センター所長 伊藤 弘 道



皆さんこんにちは。今回はヒトパピローマウイルス (HPV) のことについて記載したいとします。HPV は子宮頸がんの原因となるウイルスで、性感染症 (Sexually-transmitted Infections: STI) の中の一つとされ、主に性行為により粘膜より感染します。HPV には200種類以上の種類があり、その内15種類以上が子宮頸がんの原因となります (高リスク型 HPV)。高リスク型 HPV は子宮頸がん患者の9割以上で見つかりとされ、数年から数十年レベルの慢性的な HPV 持続感染による粘膜の変化によるものとされています。ただ幸いなことに、HPV に感染したとしてもその9割は2年以内に自然消失するとされています。感染初期は無症状ですが、生理以外での性器からの不正出血、おりものの増加などがみられることがあります。他のがんと異なり、STI であることを反映してか20代後半といった比較的若年の頃から患者が増えてきます。国内には約1万人強の患者がいて、人口あたりの罹患率 (女性での発症確率) はピークの30代後半から50代前半で人口10万人あたり約27とされています。尚、STI の一種といってもこのウイルスは大変ありふれたもので、海外では性行為の経験のある女性の内の5～8割が、一回は HPV に感染すると報告されています。

子宮頸がん検診などの早期発見早期治療の取り組みもされていますが、何よりも子宮頸がんワクチンによる発症予防が重要かと思いま

す。ワクチン接種は強制ではありませんが、接種に伴う利益がリスクよりもかなり大きいとされていて勧められます。ワクチン接種の普及により将来的に子宮頸がん患者数は激減することが予想されます。現在は予防接種法の定期接種の位置付けで、小学校6年～高校1年の女子には公費にて接種されています。ただ、2013年4月に定期接種化されたものの、その2か月後～2021年の間は、HPV ワクチン接種後に生じる多様な症状についてワクチン接種との因果関係を調査していた期間となり、接種の勧奨が差し控えられていました。現在はワクチンの安全性が改めて確認されています (接種後に症状がでる方はいるもののワクチン成分そのものによるものではないと考えられます)。そのため接種の機会を逃した誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日の女性にはキャッチアップ接種として公費での接種の機会が提供されています (但し2025年3月までとなります)。学生の皆さんはほとんどがこの間に生まれていると思います。自治体からの案内がすでにあったかと思いますが、できるだけ積極的に接種をお願いします。

【学園だより第88号】

編集：鳴門教育大学学生支援委員会

発行：鳴門教育大学学生課

鳴門市鳴門町高島字中島748番地

☎ 088(687)6118 <https://www.naruto-u.ac.jp/>